

2025 年 9 月期 修士論文の提出について

〈理工学研究科〉

2025 年 9 月期修士論文提出予定者は、以下の要領を熟読のうえ、手続きをすること。

1 修士論文・論文要旨の提出

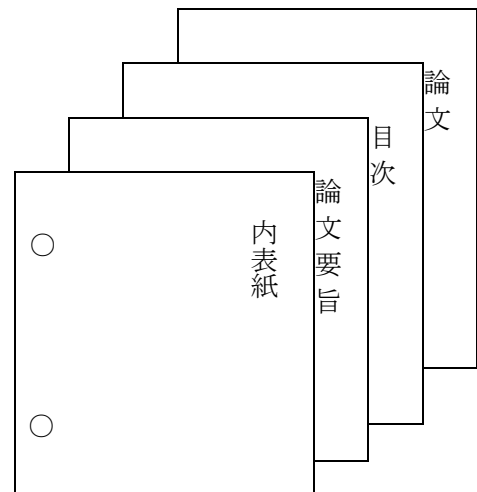
- (1) 提出期限 2025 年 7 月 15 日 (火) 16 時
- (2) 提出先 教務センター教務事務グループ (第 2 学舎 1 号館 1 階)
- (3) 注意事項 提出期限は厳守すること。提出期限後はいかなる理由があっても受理しない。

2 修士論文・論文要旨の提出要領

- (1) 提出部数 論文 (紙媒体) 2 部 (ワープロ又は自筆等により作成したもの)
※上記とは別に保存用の論文 (電子ファイル) を 1 部提出すること。詳細は(5)参照。
- (2) 枚数制限 **【修士論文】** 枚数制限はなし。
【論文要旨】 論文の概要を 1,000 字から 2,000 字程度にまとめる。
- (3) 用紙規格 以下の規格に従うこと。
 - ア 自筆の場合は A4 判レポート用紙を使用。 ※レポート用紙は生協で販売。
 - イ ワープロ等を使用する場合は A4 判の上質紙 (感熱紙は不可) を使用。
 - ウ 本文は 1 頁 31 行以内とする。
- (4) 装丁要領
 - ア 市販のフラットファイル (例 A4 判: コヨ フ-V10) を用いて装丁する。
 - イ 論題・研究科・専攻・分野・学籍番号・氏名を記入した内表紙を作成する。
 - ウ 内表紙、論文要旨、目次、論文の順に綴じる。
 - エ フラットファイルの表紙及び背表紙に横書きで研究科・専攻・分野・学籍番号・氏名を記入する。
 - オ 論文 2 部のうち、正本の内表紙には、指導教員の記名・押印又は署名を必ずもらうこと (副本の内表紙は正本の写しで可)。

内表紙の様式

論 題
○ 研究科・専攻 分野 学籍番号・氏名
○ 指導教員 _____ 印



(5) 論文 (電子ファイル) の提出について

ア 形式及びファイル名

- (ア) ファイル形式は PDF とし、1 つのファイルにまとめること (内表紙、論文要旨、目次、論文の順)。
- (イ) ファイル名は 学籍番号 (半角) _ 氏名 (漢字等全角) _ 氏名 (全角カナ) とする。
表記例: 22M6001_関大太郎_カンダイタロウ.pdf

イ 提出方法

関大 LMS のコースメニュー「修士論文等受付口」の中に設定されている教材「修士論文等受付口」からデータをアップロードすること。

ウ 提出する際の注意点

- (ア) 関大 LMS 上アップロードできる 1 ファイルの最大容量が 20MB のため、提出予定のファイルの容量が 20MB 以上の場合は、各自で 20MB 以下の容量になるように調整して分割し、複数ファイルに分けてアップロードすること。なお、最大 5 ファイルに分割し、100MB までアップロードが可能。アップロードができない場合は USB メモリにて提出すること。

例 2 分割した場合 ファイル 1/2 p1～p20 (18MB) , ファイル 2/2 p21～p40 (12MB)
その場合のファイル名は以下のとおりとすること。

22M1001_関大太郎_カンダイタロウ-1. pdf
22M1001_関大太郎_カンダイタロウ-2. pdf

(イ) PDF ファイルに変換した際に、文字化け等が生じていないか論文内容を各自で確認すること。

エ 提出できない場合

(ア) 論文を関大LMS上にアップロードできない場合は、USBメモリにファイルが入っているかを各自で確認し、学籍番号と氏名を記入した封筒の中にUSBメモリを入れて提出すること。

(イ) 論文をPDFファイルに変換できない場合や1つのファイルにまとめることができない場合は、論文提出時に申し出ること。この場合、大学で論文(紙媒体)をスキャニングし、PDFファイルに変換するので論文(紙媒体)を1部追加(計3部)して提出すること。

(ウ) 論文をPDFファイルに変換できない事例

a プリントアウトした写真等を貼付している場合。

b 「2-(3) 用紙規格」よりも大きな図面やページがある場合。

c その他、PDFファイルに変換した際に文字化け等が生じ、正確に論文内容が表示されないと考えられる場合。

(6) 注意事項 ア 論文・論文要旨の文字色は原則として「黒」とすること。

イ 添付資料が多量にあって別冊にする場合は、論文の装丁要領(上記2の(4)のア～オ)に準じて作成し、表に「資料」と明記すること。

ウ 論文に綴じ込む資料が所定のサイズより大きい時は、サイズにあわせて折り込むこと。

エ 図、表、写真などは必要に応じ貼付すること。

以 上